

—アンケートとりまとめ— 高山市立久々野中学校（飛騨地区）

### 「PTA 活動について」

- ・コロナの影響による変更や見直しはあったか。「眠育」について研修会でも話をされたのか。

（全会員が集まる総会等は中止し、資料を配布してメールに添付したアンケートに回答して賛同を得た。各委員会の活動は時期を延期したり、縮小したりした。）

- ・コロナ禍での活動減少の際、一般会員にどのような賛同を得られたか

（文書やメールにて）

- ・保・小・中での各行事の日程調整は、前年度から行っているのか

（小中は前年度に教務主任が調整・確認をしている。保育園とは、新年度に入ってから確認する）

- ・保育実習やスタディサポートの活動内容の詳細をもっと知りたい

（保育実習：中学3年生の家庭科の授業の一環 手作りおもちゃを持参して保育園で2時間ほど園児と交流している）

（スタディサポート：中学3年生が小学6年生の算数の授業に参加。6年間の復習問題で苦手なところや分からないところを教えている）

- ・活動目標を立てる際に、アンケートを実施したとの事。誰が主となりどのような形でアンケートを取り、結果、活動目標になったか知りたい

(アンケートとは、学校の教育アンケートで、学校が毎年12月末に行っているものである。結果を集計して各家庭に伝えている。PTAでその結果を受け、課題を明確にして活動目標を設定している)

- ・「親子ふれあいトーク」での小グループ分けでの会が盛り上がる秘訣は

(少ない人数だと話しやすくなるということだと思います)

- ・保護者の参加割合。父親の参加割合。参加率を上げる工夫は

(地域柄、どの家庭も熱心に取り組んでくださるので、特別なくふうはありません)

- ・講師を招く経緯や方法を教えてほしい。

(学校と相談し、インターネット等で調べ、直接連絡を取った。)

- ・活動内容がとても順序良く、どの様に難関計画をたて実行しているのか

(学校職員がリードしながら、PTA活動と学校の教育活動をうまくつなげている)

- ・研修会後の、親世代の変化はあったか

(はっきりとはわからないが、意識が高まるように継続して様々な取り組みをしている)

- ・ここ近年の PTA で実施した研修会をしりたい

(H30 年度：「わが子の気持ちに寄り添うヒント」)

- ・PTA 役員の選考方法、選考時期、任期をしりたい

(選考方法：役員選考委員を地区委員の互選で選び、役員選考委員会が次年度の役員を選出する 選考時期：10月ごろ 任期：1年(再選は妨げない)

- ・小中学校で共同している PTA 活動や組織作りがあれば知りたい。本校も

来年度から PTA の小中合同化を進めているため

(共同している活動：地域防災学習・通学路点検

組織：久々野保小中学校運営協議会・久々野の子どもを育てる会)

### 「ネット問題について」

- ・ネット依存にならないための、家族とどのような過ごし方良いかの話し合いや

提案はされたか

(学校と協同で文書を配布するなどしている)

- ・オンラインゲームについては、家庭で全てを把握することが難しくなってきた

いるが、どのように対処されているか

(学校と協同で文書を配布するなどしている)

- ・「インターネットで勉強の分からないことを調べてもあまり意味がないことに

驚きました」との生徒の感想に対し具体的に聞きたい

(わからない言葉あるときに、辞書や辞典を使う方がより頭に残るということ

を、講師の方がおっしゃった。ネットの情報には間違いもある)

### 「防災について」

- ・防災学習の資料や進行は、どの様に作成・計画をしているのか

(支所の担当者とまち協が中心となって行っている

学校としてどのような参加ができるか小中で検討し計画を立てている)

- ・防災学習への生徒の参加状況を知りたい (100%です)

- ・地域防災学習は、どの団体が音頭を取り始めたのかを知りたい

(久々野の子どもを育てる会とまち協)

### 「地域社会について」

- ・地域の方に中学校でも登下校の見守りをお願いしているか (していない)

- ・地区別懇談会や地域防災学習は、何委員会の担当か。地域の方との連携は

会長さんがお一人でやっているのか

(小中学校の本部役員と地区委員が担当している

地域の方との合同会議を行っているので、会長一人に負担はない)

・地域行事減少の中、子供と地域をつなぐ努力と具体策はあるか

(各地域で子供と大人、高齢者が顔見知りになるような行事や活動を工夫している)